

平成20年度第1回 高田地区中心市街地活性化協議会 議事要旨

日 時：平成20年6月6日（金） 15:00～15:45

場 所：上越商工会議所3階大会議室

出席者：別紙名簿参照（出席者33名、服部氏、市担当職員6名、会議所担当者5名）

議事要旨

1. 会頭あいさつ

昨年度4回の協議会を経て、上越市に意見書を提出した。上越市も2つの認定を受けられるよう国と折衝していると思うが、しっかりと進めてもらいたい。

2. 協議会会長あいさつ

昨年度の協議会で基本計画を委員皆さまから承認いただいたので、今年度は本番となる。委員の方々から熟度を高めていただきたい。

3. 関係機関及び協議会新メンバーの紹介

上越商工会議所：渡部次長から紹介の後、新メンバー各々が自己紹介した。

4. 検討内容及び意見交換（○：委員、□：上越市担当者）

① 平成19年度協議会事業活動報告並びに収支決算報告について

上越商工会議所：渡部次長が資料№1に基づき、協議会設立までの経緯や4回の協議会開催状況を説明。

熊田監事より、決算について適正との報告。

満場一致で承認。

② 平成20年度協議会事業活動計画（案）並びに収支予算（案）について

上越商工会議所：渡部次長から、資料№2に基づき年間事業計画、予算、タウンマネージャーの業務内容、各事業プロジェクトについて説明。

満場一致で承認。

③ 上越市（高田地区）中心市街地活性化基本計画（案）の申請状況報告について

上越市中心市街地活性化推進室：折橋室長から、資料№3に基づき説明。

4月3日、協議会からの概ね妥当との意見書を受け、4～5月にパブリックコメントを行い、現在内閣府と事前協議を行っている。また、補助対象事業の関係省庁と同時進行で協議し、協議が整った段階で内閣府に基本計画を申請したい。準工業地域規制が6月末に施行予定のため、その後の提出を予定している。

国との事前協議の中で大きく変更された箇所は計測地点が4か所から6か所に増えたところとなる。直近の状況をもって、目標設定をするよう要請されたため平成20年4月に調査をおこなった。

○目標の増減があるが。

□調査や国との事前協議の中で若干変更される場合もあるが、国との協議が終わった段階で協議会に報告をする。

○買い物に来る人の中で、自転車で来る人は多い。歩行者数に自転車数を加えるべきではないか。

□現状は歩行者数のみ。必要性を感じるので調査に加えたい。

○申請時期はいつになるのか。

□準工業地域の規制は都市計画審議会で諮問し、新潟県に申請中。6月末に公示予定

のため、6月末後になるべく早く認定を目指したい。

佐藤会長より承認同意を求め、満場一致で承認した。

④ タウンマネージャーの設置に伴う事業内容及び契約について

上越商工会議所：渡部次長から、資料№4に基づき説明。併せて、仕様書及び契約書に沿って、服部氏と戦略補助決定後に契約を結ぶことを説明。

佐藤会長：中心市街地活性化を進めていくうえで、経験・実績を街づくりに活かした専門家の存在は重要である。ぜひ、提示内容で契約を結ばせていただきたいので、一同ご承認いただきたい。

満場一致で承認。

服部タウンマネージャーより総括。

上越市に重点的にかかわっていく。国は認定を受けた所に支援をしていくので各事業を具体化していく必要がある。

国はうわべだけの行政等の姿勢では受け入れない。実現性があり、国の支援を受ける事業を作り上げてもらいたい。7月から本格的に取り組んでいくので、地元関係者とプロジェクトを煮詰めていく予定である。

上越市澤海部長より、国との面談報告。基本計画に掲出していない構想事業についても説明した。熟度をあげ、認定実現へ向けて取り組んでいく。

佐藤会長より、認定に向けて知恵を出し合い、取り組んでいきたい。

以上をもって、平成20年度第1回協議会を終了した。